

「登場人物の人物像や相互関係を関係図に表そう」

～登場人物の人物像を捉え、相互関係を明確にしながら読むことができる～

物語の登場人物の相互関係を捉えることに課題が見られました。そこで、本アイディアでは、この課題を解決するために、第3学年以上においては、登場人物の人物像を捉えること、第5学年以上においては、登場人物の相互関係を明確にすることを狙いとし、関係図を用いて説明する指導事例を紹介します。

課題の見られた問題の概要と結果

A5 登場人物の相互関係を捉える

A5 正答率 **65.5%** 物語の一部に入る適切な人物の名前を書く

学習指導要領における領域・内容

【第5学年及び第6学年】Cエ

授業アイディア例

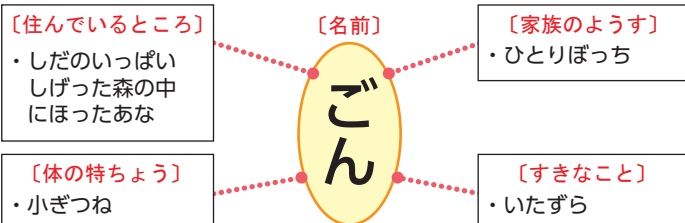
事例1 物語を読み、人物像を捉える（対象：第3学年以上 例：ごんぎつね）

1 物語を読み、登場する人物を順番に書き出す。
中心となる登場人物（主人公）を確かめる。

2 叙述の中から、どのような人物かが分かる言葉を書き出し、観点ごとに整理する。

3 登場人物の行動や会話が書かれている叙述を基に、人物の性格を話し合う。

【きつねのごんの人物像を捉えるワークシートの例】



ごんの性格 … **さびしがりやでやさしい**

「おれと同じひとりぼっちの兵十か」と言っているから + 「ごんは、うなぎのつぐないに、まず一つ、いいことをしました。」とあるから + 兵十につぐなうため松たけや栗を毎日運んでいたから

人物の性格を表す言葉を、みんなで集めてみましょう。



性格を表す言葉

- ・やさしい・あまえんぼう
- ・勝ち気・よわよわしい
- ・がんこ・さびしがりや
- ・わがまま・おとなしい
- ・明るい・のん気・せっかち
- ・おっとり・おくびょう

根拠となる叙述を、複数取り出し、それらをまとめて説明することが大事！

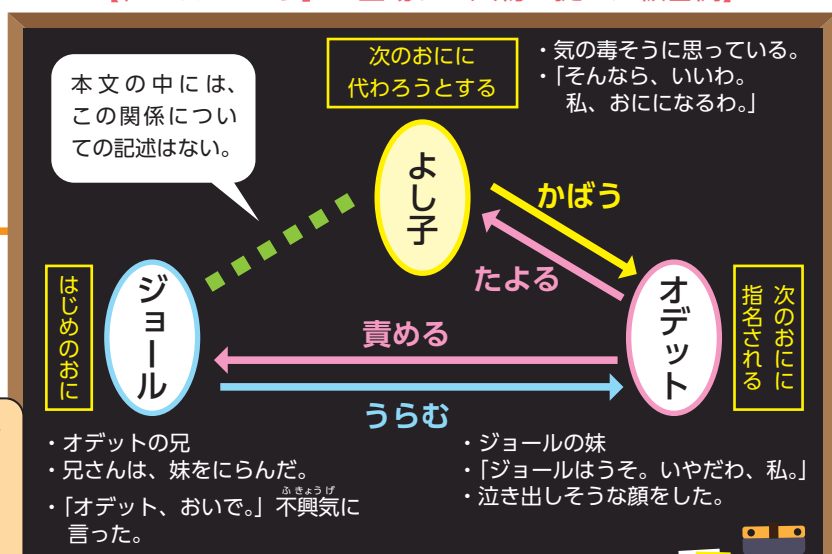
事例2 登場人物の相互関係を説明する（対象：第5学年以上 例：A5 かくれんぼう）

1 物語を読み、登場する人物像を捉える。

2 登場人物同士の関わり合いを叙述を基に捉え、関係図に表す。

3 登場人物の相互関係を人物名のカードや矢印などを操作して関係図を基に説明し合う。

【「かくれんぼう」に登場する人物を捉えた板書例】



登場人物の相互関係は、物語の進行に伴って変化していきます。そうした関係を、場面の移り変わりに注意しながら、叙述を基に説明し合ひましょう。

本授業アイディア例活用のポイント

- 人物の相互関係を捉えるためには、登場人物に関わる描写（行動や表情、会話）などに着目しながら人物像を捉えることが大切です。本アイディアは、物語を読んで、紹介したり、推薦したりする言語活動と関連付けることができます。